

経営比較分析表（平成28年度決算）

千葉県大網白里市 国保大網病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	ド訓	救 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
50,192	5,856	第2種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

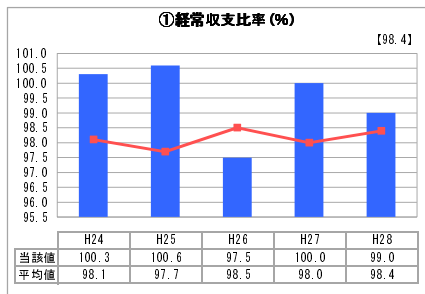
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
99	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	99
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
99	-	99

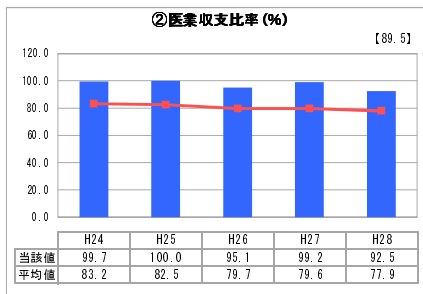
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- [] 平成28年度全国平均

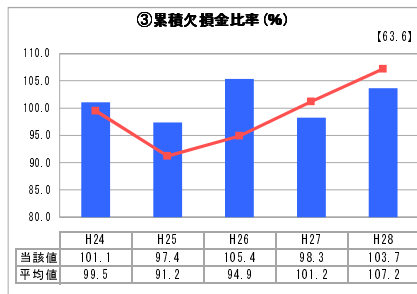
1. 経営の健全性・効率性



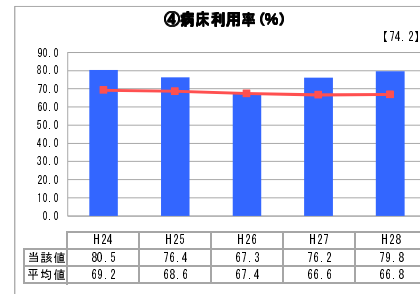
「経常損益」



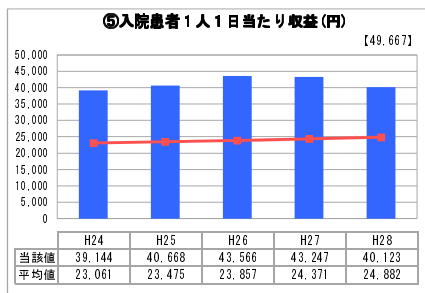
「医業損益」



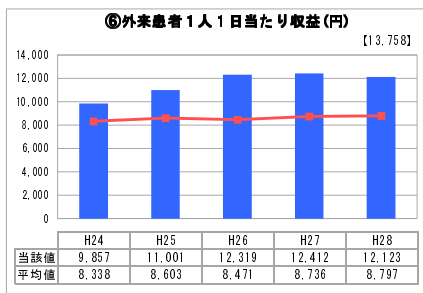
「累積欠損」



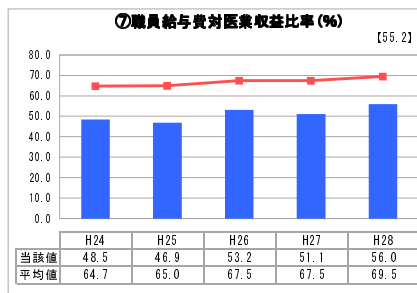
「施設の効率性」



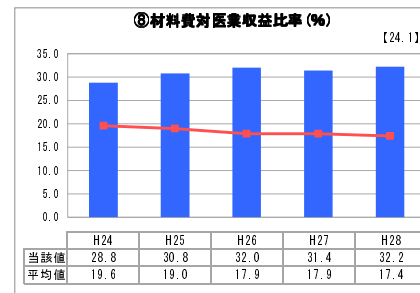
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

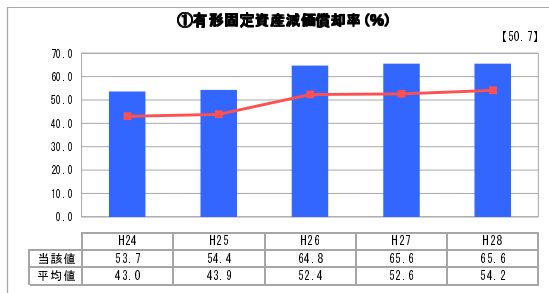


「費用の効率性①」

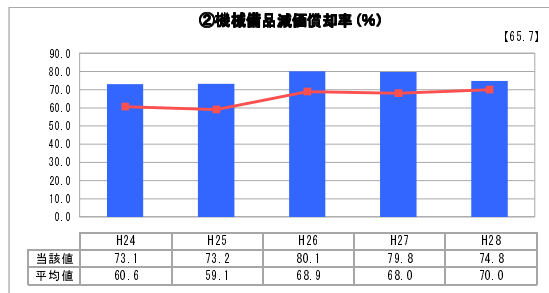


「費用の効率性②」

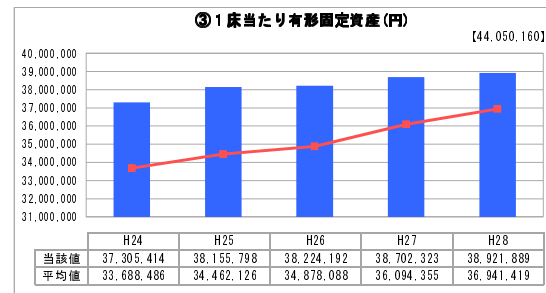
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

・「千葉県救急告示病院及び診療所」（平成29年8月時点）として、急性期患者発生時の山武郡市地域における2次救急医療機関の一つ（本市では当院のみ）。

・同医療圏に存在する中核病院（他市町）と密な連携を取り、急性期から回復期を中心に、慢性期及び終末期まで幅広く、中核病院の後方支援を行うことが役割として求められている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率及び医業収支比率は類似団体または全国平均をおおむね上回っている状況。病床利用率が類似団体または全国平均値を上回っていることが要因の一つとして考えられる。

材料費対医業収益比率が類似団体・全国平均を上回っているのは、他病院との連携による血液内科を受診する患者数が影響している。特に入院患者に投与する抗がん剤等の薬価が高額なため材料費を押し上げている。また、入院患者1人1日当たり収益及び外来患者1人1日当たり収益が類似団体・全国平均を上回っていることもこのことが要因として挙げられる。

2. 老朽化の状況について

現在の病院が新築されてから20年が経過し、空調設備、非常用発電機、昇降機等の更新時期を迎えている。MRI、CT機器等の高額医療機器の導入を進めてきたところだが、今後は建物付属設備の更新を計画的に進めていく。

全体総括

地域医療構想調整会議における議論の進捗状況が見逃せない状況ではあるが、当院の役割として、十分な医師・医療職を確保し、山武長生医療圏の中核病院であり高度急性期機能に需要が高まる東千葉メディカルセンターと密な連携を取り、急性期から回復期を中心に、慢性期及び終末期まで幅広く、同センターの後方支援を担うことが考えられる。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。